

“地域に信頼されるリフォーム店とは” 有志の7社56名でグループ討論

全国リフォーム
合同会議

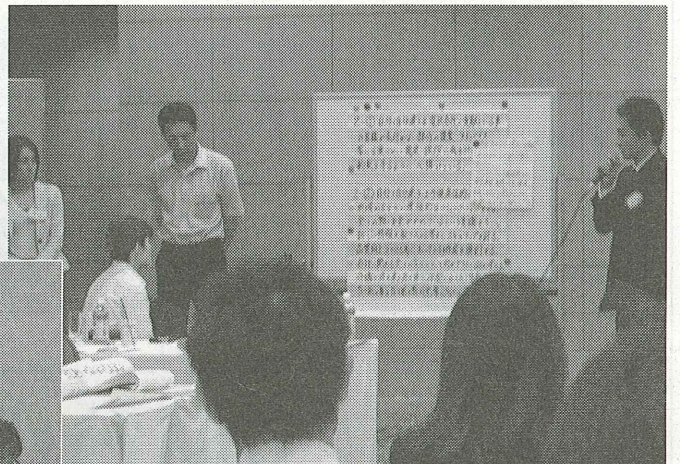
参加企業

- ・ さくら住宅 (神奈川県横浜市)
- ・ グッディーホーム (東京都武蔵野市)
- ・ やまぎしリフォーム (福島県福島市)

今回新たに参加

- ・ あいかん (愛媛県松山市)
- ・ アクアシステム (山形県鶴岡市)
- ・ アサノ設備 (愛媛県八幡市)
- ・ フクマツ (宮崎県宮崎市)

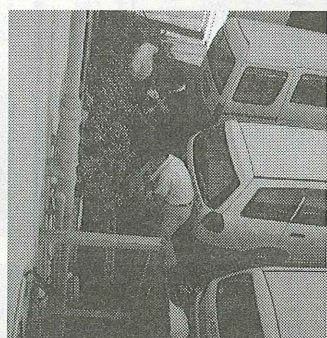
グループ討論の発表後7社の経営者が会場の脇で質問・指摘。各グループの結論をさらに掘り進めていった。



▲「社長に求めるもの」のテーマでは、「自分たちを信用して休日をつくりゆっくり休んで欲しい」と体を気遣う意見のほか、「もっとコミュニケーションをとりたい」の声もあがった。

リモデラーズニュース

6月6日・7日、地域密着営業を行うリフォーム会社有志による「第3回全国リフォーム合同会議」が、横浜で開催された。3社でスタートした同会は、今回で参加企業が増加。悪徳事業者が蔓延り、消費者不安が増加する昨今、地域に必要とされ、信頼されるリフォーム会社になるため、日々の事業でどうすればよいのかをテーマに講演やグループ討論を行った。グループ討論のテーマでは、「リフォーム会社の主な目的」「理想のリフォーム会社になるためにどうすべきか」のほか、今回は「社長に望むこと」「自社に望むこと」を新たに追加参加会社員56名が8グループに分かれ結論を発表した。



▲社員が自社の施設を改めて大切に使用するきっかけとなる。

毎月、自社の周辺を清掃活動

東亜ホーム (愛媛県松山市)

東亜ホーム(愛媛県松山市)では、毎月自社の周辺において清掃活動を行っている。

これは、自社の資産である施設や持ち物の大切さを見直すために5年前から始まったものだ。敷地内のゴミ拾い、掃き掃除、草むしりなどを社員14名で行う。これを行うようになっ

ら、同社の社員は設備を丁寧に使用するようになった。

者と社員側の立場を超えたコミュニケーションの場となっていた。各グループの結論を経営者側が内容について質問し、発表者が回答。内容の精度を高めた。そのほか、工

閉会の挨拶で、発起人でもあるさくら住宅の二宮和憲社長は、「今後は、この合同会議の参加企業を20〜30社に増やしたい」と意気込んだ。引き続き同団体ではこれらの取り組みに賛同するリフォーム店の参加を全国から募っている。

和奏建設 (群馬県太田市)

ティッシュの交換券をホームページに掲載



イベントのほか初回打ち合わせの際にチケットを持つてくる客も

リフォームで年間1億円を売り上げる和奏建設(群馬県太田市)は、ボックスティッシュと交換できる専用チケットをホームページ上に掲載している。

きっかけは2年前の社名変更だ。新しい社名を浸透させるために始めた。ティッシュと交換できるチケットは来店客や同社で開催するイベントの来場者がプリントアウトして持っている。

本
ネットワーク機構
トで合格を狙う

家鑑定本

6,000円(税込)
2011年5月

検定試験
1年版
の読者特典付き

社住環境
ディネーター
検定試験 2011
過去問題集

1,680円(税込)
2011年5月

ト・コンサル
か、事例集も

1500円(税込)

1500円(税込)